内部評価 平成30年度 事務事業白主占給シート

样 # 1_1

類異		一 一										
事業の概要 年は保険 部 存譲り渡 存譲・中間 担当 (内額) 3.505 1	事業名	名 健やか山梨21推進事業費 調書番号										
事業の概要 実施性性 別原 5 62 年度 ~ 終期 年度	細事業名	健やか山		梨21啓発事業費		財務		i⊐ード 089201			59	
実施主体 共(回音)	担当部課室	福祉保健 部 健		健康増進	建康増進 課 健康企		町 担当	(内線)	3505			
実施主体 共(回音)												
東部主体 宗(底常) 子の対象をどのような状態にして 特別の旧歌のである。 日の				終期	<u></u>]						
上れ(明)を対象に			1/2	11-2 243	1 /2							
日野 開始日本												
日本の	目的		10									
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1. 健やか川梨?										
3 表彰大及以作品等の用催		1)健康づくり	1)健康づくりに関する図画、ポスター、標語の公募									
1 大家が欠余限保外方方が中本条。使味・火り変彩。使味・火り作品表彩 21 株本で人口を設立していて関する基本の課題 25 年度 22 年度 29 年度 30 年度 31 年度 25 年度 25 年度 27 年度 28 年度 29 年度 30 年度 31 年度 35 回	内容											
1 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況) 区分 指標 28年度 28年度 28年度 28年度 29年度 30年度 31年度 31年度 350 350 350 350 350 350 350 350 350 350		2. 健やか山梨2	21推進大会の開	尾	* ★ ★ → 2 0 + +	かったまさい	16 D + 2					
事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況) 日標		2)健康づくり活動発表										
医療												
医療	Ⅱ 事業の	の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)										
張動指標 機やか山梨21推進大会の参加者 実績(見込) 290 280 381 280 279 350 通成率 82.9 36.0 108.9 80.0 79.7 100.0 通成区分							27年度	28年度	29年度	30年度	 31年度	
達成区分 108.9 80.0 79.7 100.0 108.9 108.9 108.9 108.9 108.9 108.9 108.0 108.9	活動 指標	目標			350	350	350	350	350	350	350	
建成区分					290	280	381	280	279	350		
根標 大会参加者の満足度 具標 80 80 80 80 80 80 80 8	/口均/]口示	数							79.7			
成果指標					-							
遠成率 103.8 105.1 102.6 94.9 77.5 100.0 法東(予算)単位:千円 468 478 432 400 356 356 357 356 357 358 357 358 358 357 358 35		-									$\frac{80}{}$	
達成区分	成果指標	大会参加者の満足度 達成率										
事業の評価(平成29年度の業績評価)					b	b	b	b	С	b		
活動指標	決算(予算) 単位:千円			立∶千円	468	478	432	400	356	356	357	
活動指標	Ⅲ 事業の評価(平成29年度の業績評価)											
おります まります		しまれて関係する唯一の健康づくリイベントであるため、参加老を増やする更がある。特に保健行政等の従事者でけなく									ーーーー ではなくて、一	
成果指標 c 価 講演中のスライドが見えにくく、内容が一般的過ぎたため、参加者が期待する健康づくりに関する情報が得られなかった。講師との打合わせ(事前確認)等が不一次評価の考え方を記載すること。 ・	沽動指標		処理民の会が									
□ の打合わせ(事前確認)等が不十分であった。 □ の打合わせ(事前確認)等が不十分であった。 □ 活動指標、成果指標の達成車」から事業の活動量、成果に係る一次評価の考え方を記載すること。 □ 指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。 □ 見直しの必要性(平成31年度に向けた改善等の考え方) □ 型社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される □ 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている。 □ 退 法令等により、県が実施することが義務づけられている □ 男が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる □ 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 □ その他 (成果向上) □ 大幅な成果向上が可能 □ 収果向上が可能 □ 成果向上はあまり望めない □ なく県民に、健康づくり情報の発信を継続することで、県民の健康づくりの機運が高まり、行動変容につながることができる。 ■ 判定 □ 大幅な成果向上が可能 □ 収果向上が可能 □ 成果向上はあまり望めない □ なく県民に、新しく、興味のある健康づくり情報の発信をすることで、満足度等の向上は期待でき、県民の健康づくりの機運が高まる。 ■ 判定 □ 見直す余地がある □ 見直す余地がある □ 児園す余地がある □ 見直す余地がある □ ソ実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある □ 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある □ なった。 □ は継続乗業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある □ 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある □ なった。 □ は、対理など、原本は、原本は、原本は、原本は、原本は、原本は、原本は、原本は、原本は、原本は		1	価							った。講師と		
・指標がない場合や指標を補足する必要がある場合には、指標によらない成果を用いて記載すること。	以 未拍悰											
図												
判定 図必要性が高い 必要性がある程度認められる 必要性が低い ②社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている。							9 0∟८。					
図	IV 見直し											
□ 事業の拡大や充実を求める意見・要望が増えている □ 法令等により、県が実施することが義務づけられている □ 県が実施しないと、県民生活に深刻な影響が生じる □ 県の世代成果向上に場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。 □ その他 () □ 大幅な成果向上が可能 □ 成果向上が可能 □ 成果向上はあまり望めない 広へ県民に、新しく、興味のある健康づくり情報の発信をすることで、満足度等の向上は期待でき、県民の健康づくりの機運が高まる。 □ 対定 □ 見直す余地がある □ 見直す余地がある □ 見直す余地がある □ 見直す余地がある □ と問奏託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある □ 児園支託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある □ と問奏託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある □ 大幅な成果向上が可能 □ 水水準、内容を見直す余地がある □ 大幅な成果向上が可能 □ 水水準、大幅、内容を見直す余地がある □ 大幅な成果向上が可能 □ 大幅な成果向上が可能 □ 小の果に向上が可能 □ 小の果に向上が可能 □ 小の泉に向上が可能 □ 小の泉に向上がある □ りまいがある □ 大幅は関係を表示して、満足度等の向上は期待でき、県民の健康づくりの機運が高まる。 □ 大幅な成果向上がある □ 見直す余地がある □ 大田では、大田では、大田では、大田では、大田では、大田では、大田では、大田では、												
 果関与の必要性												
▽ 民間が実施たた場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で困難である。	県関与の		ដ ☐法令等により、県が実施することが義務づけられている									
□その他(必要性											
明 広へ宗氏に、健康 入り情報の発信を総続することで、宗氏の健康 入りの機運が高まり、打動変名につなかることができる。 判定		1 1=										
対応 大幅な成果向上が可能 少成果向上が可能 成果向上はあまり望めない 成人県民に、新しく、興味のある健康づくり情報の発信をすることで、満足度等の向上は期待でき、県民の健康づくりの機運が高まる。 判定 見直す余地がある 少見直す余地がある程度ある 見直す余地がない 少民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある 沙サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある 沙サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある 沙実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある 分したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある での他 ()												
対域		<u></u>				 トが可能	成果向上はあまり望めない					
関連 関		説。」					度等の向上は:			機運が高まる。		
見直しの 余地 □ と関連を表示している。 というでは、大学・のいは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のでは、いいは、大学・のでは、大学・のは、大学・のは、大学・のでは、大学・のでは、大学・のは、大学・のは、大学・のは、大学・のは、大学・のは、大学・のは、大学・のは、大学	(707)(1-1-7	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·								成年が同かる。		
見直しの 余地 説 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある												
 余地 説明 □ リーに入の対象、水準、内谷を見直す 未地がある □ 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある □ 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト削減を検討する余地がある □ その他 () その他 説明 □ 見直しの 必要性 有 県が主催で開催する唯一の県民向けの健康づくりイベントであるため、作品公募及び作品展の開催、健やか山梨21推進大会の開催は継続実施するが、テーマ設定や運営方法等の検討、県民の参加者を増やし、満足度のある健康づくり普及啓発にする必要がある。 	目向しの	業務の進	重め方や手続き(業務プロセス)	を簡略化・							
プローン												
その他 説 明 見直しの 必要性 有 県が主催で開催する唯一の県民向けの健康づくりイベントであるため、作品公募及び作品展の開催、健やか山梨21推進大会の開催は継続実施 するが、テーマ設定や運営方法等の検討、県民の参加者を増やし、満足度のある健康づくり普及啓発にする必要がある。		1771 ==	″1 =									
見直しの 必要性 有 県が主催で開催する唯一の県民向けの健康づくりイベントであるため、作品公募及び作品展の開催、健やか山梨21推進大会の開催は継続実施 必要性 するが、テーマ設定や運営方法等の検討、県民の参加者を増やし、満足度のある健康づくり普及啓発にする必要がある。		□その他	()		
見直しの 必要性 相	その他											
必要性			- Mu	5			· · ·	- D = - 85 ** :			, 1 Abb A± ==	
											は継続実施	
		<u> </u>	14年中世紀	又答坛一个	/ 11: 11	7\						

実施方法等 説 テーマ設定、講師選定、運営方法を検討の変更 明 県民の参加者を増やすための周知方法の検討